

中学校 2年 英語科

考える
想像する

×

書く

育成したい
国語力

事実や経験と自分の考えをつながりながら目的や意図に応じて
分かりやすく書き表す。
聞いた内容の中心点をつかみ、話し手の考えや気持ちを思い描く。

単元名

Multi Plus 2 わたしの夏休み

本時の目標

「わたしの夏休み」と題する英語のスピーチ原稿を書くことができる。（表現の能力）

国語力育成の視点

自分の経験を基に、書くときに必要なポイントを押さえながら、自分のメモを参考にして、思い描いたことを効果的に組み立てることによって、話題に沿ったまとまりのある文章を書くことができ、考える力や表す力が育成することができます。

ワークシート

Speech memo

who
when
where
what
how

スピーチ原稿

視点①

話し手の意図や内容について聞き取りながらイメージを描きます。
自分の経験を基に状況を思い浮かべながら話すようにします。

視点②

個々の英文でなく、内容全体を把握し、イメージを描きながら、自然な日本語で述べるようにします。

視点③

書くときには、必要なポイントをメモを使って確認するようにします。
メモを基に構成や展開を考えることで、イメージするものをより適切に書き表すことができます。

本時の流れ

導入

夏休みはどのように過ごしたのか、英問英答を通して、その内容を思い出し、本時の目標につなげる。

展開

- 「夏休みの思い出」の英文内容を理解し、音読をする。（Step 1）
- 夏休みに経験した話題の選択（Step 2）
 - ・例文を参考に、書くときに必要なポイントを確認、内容を考えるメモを書く。
- メモを基に「わたしの夏休み」と題する英語のスピーチ原稿を作成する。（Step 3）
 - ・選んだ話題を基に、夏休みの思い出の発表（スピーチ）原稿を書く。
 - ・書いた原稿をグループで読み合い、評価し合う。（分かりにくい点やよく書けている点など）

まとめ

書くときに必要なポイントを確認する。

導入英問例

Where did you go during your summer vacation?
 Did you go to ...?
 Who did you go there with?
 Did you go there with ...?
 How was the weather?
 What did you do during your stay there?
 Did you ... with ... there?
 How was it?
 How long did you stay there?
 When did you go there and when did you come home?

Step 2 留意点

- ・書くときに必要なポイント（「だれが」「いつ」「どこで」「何を」「どうだった」など）をおさえる。
- ・「どうだった」では、テキストにある個別事象の感想だけでなく、
I had a good time in Kyoto.
のような全体的な感想を組み合わすことができるようにする。

低学年

中学年

高学年

中学前

中学後

国語

社会

算数
数学

理科

生活

外国語

活動別

道徳

総合的
学習